



2022年度 日本大学 2期

【 講 評 】

IからIIIは文法、語彙、イディオムの4択問題。レベルは易。全問正解が望まれる。IVは「アインシュタインの生涯」に関する文章の空所補充選択問題。レベルは易。文章問題であるが、空所を含む文の意味や構造を把握すれば、全体を読まなくても正解を導くことは可能。Vは「水耕栽培と垂直農法」に関する読解問題。レベルは易。入試では近年頻出のテーマであり、非常に読みやすい。VIは会話文問題。レベルは易。VII、VIIIは整序英作文。レベルは易。VIIIは文章からの出題だが、該当の文の意味と構造を把握できれば全体を読む必要はない。

全体的に非常に易しいレベル設定になっているため、合格のためには満点に近い得点を目指すべきだろう。

【 解 答 ・ 解 説 】

【 I 】

- 1 ③ got 「私の姉はたった今スーパーから帰ってきた」
・ just now は〈過去〉を表す副詞句。
- 2 ① to have been 「子どもたちは健康であるように見えた」
・ It appeared that the children had been (were) in good health. と同意表現となる。
- 3 ④ advised 「医師は患者にもっとバランスのとれた食事を摂るように忠告した」
・ advise O to do 「Oに…するよう忠告する」
- 4 ② did I realize 「大学に入ってようやく、英語のコミュニケーション能力の重要性に気づいた」
・ 否定語が文頭にあるため倒置が起きている。
・ It was not until I started a university that I realized... と同意表現となる。
- 5 ① It was during 「チョコレートが日本に紹介されたのは江戸時代だった」
・ Chocolate was introduced to Japan during the Edo period. の文から、during... を強調した構文。
- 6 ② What 「なんでそんなに分厚い本を買ったの」
・ What...for? 「なんのために…? なぜ…?」

【 II 】

- 7 ② barely 「周りがうるさすぎて彼のスピーチがほとんど聞こえなかった」
・ barely 「ほとんど…ない、かろうじて…」
- 8 ① exceeded 「私たちの販売結果は予想よりも5%高かった」
・ exceed O 「Oを超える」
- 9 ④ obliged 「あなたの親切な言葉に感謝します」
・ be obliged to A for B 「BのことでAに感謝する」

・ appreciate O 「O(物・事)に感謝する」

10 ③ fit 「上司から受け取った鍵はこの鍵穴には合わない」

・ fit O 「Oに(大きさ・形など)が合う」

11 ① shoes 「もし私があなたの立場なら、彼にあんな嘘はつかない」

・ be in one's shoes 「…の立場になってみる」

12 ② turned 「信号が青になり、その車は去っていった」

・ turn C 「Cになる」

【Ⅲ】

13 ② in favor of 「彼の提案に賛成の人は挙手をお願いします」

・ in favor of A 「Aに賛成で」

14 ① meet with 「成功への過程で困難に出くわしても、挑戦をあきらめてはいけない」

・ meet with A 「A(困難など)を経験する」

15 ③ on the spot 「面接でたいへん好印象だったので、私たちは彼を即採用することに決めた」

・ on the spot 「ただちに、その場で」

16 ② broken down 「私の洗濯機は購入してたった6か月で壊れた」

・ break down 「故障する」

17 ④ out of the way 「自転車は歩行者の邪魔にならないように置いてください」

・ out of the way 「邪魔にならないように」

18 ① turn to 「どうすべきかわからなくなったときはいつも、兄に助けを求める」

・ turn to A for B 「AにBを求める」

【Ⅳ】

19 ③ before

・ 空所を含む文は「彼は質問に答える前に長い時間考えた」となり1文目の「子どものときアインシュタインは話すのが遅かった」と自然なつながりとなる。

20 ① strict

・ 空所を含む文は「アインシュタインは学校の厳格な規則を嫌った」となり、文意に合う。

21 ② thinking

・ stop *doing* 「…するのをやめる」

22 ④ simple

・ 空所を含む文は「彼は研究にもっと時間がとれるように、生活をできるだけ簡素にしようとした」となり、文意に合う。

23 ④ turned into

・ 空所を含む文は「彼はまた自宅を博物館に変えることも望まなかった」となり、文意に合う。

・ turn A into B 「AをBに変える」

【Ⅴ】

24 ② 「筆者は増加する人口に与える十分な食糧がない問題への解決策であると示唆するために、水耕栽培を取り上げた」

・第1段落で、人口増加に伴う食糧問題に言及した後に、「水耕栽培が答えになりうると主張する専門家もいる」と述べられている。

25 ④「水耕栽培の1つの利点は、与える栄養をコントロールすることで食料植物をより栄養豊富にできることである」

・第3段落最終文で「水耕栽培は、成長過程で植物が摂取する栄養を調整することで、植物の栄養価を高めることができる」と述べられている。

26 ③「水耕栽培は、自分で育て、いつでも新鮮な果物と野菜を食べることができるので、都市在住者にとって利点がある」

・第5段落で、都市部で手に入る果物や野菜は長距離輸送のために新鮮でないという趣旨が述べられ、続く第6段落で「都市に農場を作ればこれらの問題を解決できる。水耕栽培は垂直農法というシステムを使うことで都市内に農場を作ることを可能にする」とある。

27 ②「垂直農法は、高層ビルを、各階が食糧植物を育てるために作られた大規模農場へ変えることのできるシステムである」

・第7段落4文目で「各階は水耕栽培によって土壌なしで野菜や果物を育てられる温室になる」とあり、7文目では「高層ビルが大規模農場と同じ規模のスペースになる」と述べられている。

28 ②「本文を通じて、筆者は水耕栽培の利点と、どのようにそれが都市の農業を可能にするのかに注目している」

・本文全般にわたって水耕栽培と垂直農法の利点が説明され、最終段落で「水耕栽培は将来人々に食糧を提供する良い戦略だろうか。もしそうなら、人々に水耕栽培の原理と利点を教え始めるべきだ」とある。

【VI】

29 ①「フーバービルは、かつては工場で、後にスーパーマーケットに変えられたビルである」

・Jasonの2番目の発言で「それはスーパーマーケットになる前は何年も工場だったんだ」とある。

30 ③「JasonはAngelesに、祖父が以前工場で働いていたと言っている」

・Jasonの3番目の発言で「祖父がここ（工場）で1960年代に働いていた」とある。

31 ④「AngelesはJasonにレイナソフィア美術館について話したのは、その歴史がフーバービルと似ているからだ」

・Angelesの5番目の発言で「それに似た建物がマドリッドにある」とあり、7番目の発言で「それは病院だった」とあることから、レイナソフィア美術館はフーバービルと同様に途中で用途が変わった点が似ていることがわかる。

32 ②「Angelesについてわかることは、彼女がマドリッドの美術館に何度も足を運んでいるということだ」

・Angelesの6番目の発言で「私はよくそこ（レイナソフィア美術館）に行く」とある。

33 ①「レイナソフィア美術館は、かつては病院として使われていた建物だと述べられている」

・31の解説参照。

【VII】

34 ① [⑤③⑥①⑦②④]

・ I was told not to talk about the matter in his presence.

・ tell O not to do 「Oに…しないように言う」

35 ⑦ [③⑥①⑦⑤②④]

・ I saw someone I thought was a relative of yours at the party last night.

・ I thought was...of yours は someone を先行詞とする連鎖関係詞節。

36 ⑤ [④③⑦⑤②①⑥]

・ I am proud of myself, no matter how small a role I play.

・ no matter how + 形容詞「たとえどれほど…でも」

37 ① [④⑦③①⑤②⑥]

・ The job turned out to be far easier than I had expected.

・ turn out to be C 「Cだとわかる」

38 ⑦ [③①④⑦⑥②⑤]

・ Should you require further information on our latest products, please visit our website.

・ If you should...から if が省略され should が文頭に倒置されている。

39 ② [⑦④①②⑥③⑤]

・ We took it for granted that they would accept our offer.

・ take O for granted 「O を当然のこととみなす」。本問では O に形式目的語が置かれている。

【Ⅷ】

40 ④ [③①④⑤②(a salad to go along with)]

・ 下線部を含む文は「サイドメニューのフライドポテトやオニオンリングを注文する代わりに、グリルチキンサンドウィッチに合わせるサラダを頼みなさい」という意味。

41 ① [④③①⑤②(can give you the calcium you need)]

・ 下線部を含む文は「サンドウィッチと一緒に1箱の低脂肪乳を飲めば、必要なカルシウムが摂取できる」という意味。

42 ① [⑤④①③②(what you eat but how)]

・ 下線部を含む文は「何を食べるかだけでなく、どのように食べるかも食事が健康的かどうかに影響する」という意味。

・ not only A but also B 「AだけでなくBも」が用いられている。

43 ④ [③①④⑤②(restaurants where the food is prepared)]

・ 下線部を含む文は「健康的な方法で調理しているレストランでさえ、食事の量は人が1日で食べるべき量よりも一般的に多い」という意味。

44 ③ [④①③⑤②(is ordering food to go)]

・ 下線部を含む文は「摂取するカロリーを減らすのに役立つもう1つのアイディアは、持ち帰りの食品の注文をすることだ」という意味。food to go は「持ち帰り食品」の意味。

45 ① [③⑤①④②(chance that you will save part)]

・ 下線部を含む文は「ファストフードを自宅で食べると、次の食事のために一部を残しておこうとする可能性が高くなる」という意味。

・ that は〈同格〉接続詞。